

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、前払金、未収入金、立替金、前払費用、仮払金、貸倒引当金、未払金、未払費用、預り金、仮受金及び短期借入金を含めている。

尚、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末(H18年3月末)残高	当期末(H18年12月末)残高
現金預金	3,142,134,797	6,649,872,301
未収入金	2,877,933,464	2,009,158,985
立替金	16,914	158,211,017
前払費用	35,516,619	125,827,770
仮払金	7,800	150,976
貸倒引当金	△ 22,497,845	△ 23,807,492
合 計	6,033,111,749	8,919,413,557
未払金	2,029,908,786	1,419,684,360
預り金	402,774,789	1,034,401,528
仮受金	0	1,084,832
合 計	2,432,683,575	2,455,170,720
次期繰越収支差額	3,600,428,174	6,464,242,837

科 目	前期末(H18年3月末)残高	当期末(H18年12月末)残高
未収入金	56,580,979,394	37,249,092,344
仮払金	1,040	620,280
合 計	56,580,980,434	37,249,712,624
未払金	60,998,886	394,990,869
預り金	0	14,250
仮受金	0	44,160
合 計	60,998,886	395,049,279
次期繰越収支差額	56,519,981,548	36,854,663,345

科 目	前期末(H18年3月末)残高	当期末(H18年12月末)残高
流動資産	-	-
合 計	-	-
流動負債	-	-
合 計	-	-
次期繰越収支差額	-	-

3. 科目間の流用及び予備費の使用について

(1) 科目間の流用（注）

再資源化預託金等特別会計の予算科目のうち 他会計への繰入金支出－未払再資源化預託金等利息支払支出より 224,030 円を 他会計への繰入金支出－承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出 に流用した。

（単位：円）

科 目	当初予算額	科目間流用額	流用後予算額
他会計への繰入金支出 －承認・認可済特定再資源化預託 金等特別会計への繰入金支出	761,332,000	224,030	761,556,030
他会計への繰入金支出 －未払再資源化預託金等利息支 払支出	3,045,000	△ 224,030	2,820,970

(2) 予備費の使用（注）

資金管理料金特別会計の予備費 △366,600,000 円 は次のとおり充当使用し、当該科目の予算額に含めて表示している。

（単位：円）

科 目	当初予算額	予備費使用額	使用后予算額
引取時預託関連費支出	426,655,000	230,000,000	656,655,000
システム関連費支出	1,647,291,000	15,000,000	1,662,291,000
その他の事業支出	486,458,000	6,500,000	492,958,000
賃借料支出	19,274,000	3,500,000	22,774,000
事務所清掃料支出	645,000	100,000	745,000
租税公課支出	53,814,000	111,000,000	164,814,000
退職給付引当資産取得支出	2,271,000	200,000	2,471,000
敷金・保証金支出	0	300,000	300,000